

わ げ ん あ い ご
和 顔 愛 語

vol,37



- 💡 **JMAT の活動** 被災地で知らされたこと
- 💡 **地域を支える方との対談企画「地域の災害対応を考える」** 富山福祉短期大学×真生会
- 💡 **地域活動** 「射水市介護支援専門員等スキルアップ研修会」で講演
(真生会デンタルクリニック 院長 稲田雅一)

地域活動

「射水市介護支援専門員等スキルアップ研修会」
で講演



演題は、「高齢者の口を・み
なで・かんがえてみよう！お
口の機能 きほんのキ！くあ
いうべ体操の秘密とは？」です。

射水市からの依頼で、2月20
日（火）に救急薬品市民交流プ
ラザ1階ふれあいホールにて稲
田雅一^{まさかず}医師（真生会デンタルク
リニック院長）が「射水市介護
支援専門員等スキルアップ研修
会」の講師を務めました。

＊稲田医師の感想＊
「参加された皆さん、とても真剣
に聞いておられ、私もその迫力
に圧倒されました。高齢者のお
口のケアメントについて、お
話できてよかったです。これか
ら地域を支える介護支援専門
員の皆様とともに頑張ってい
たいです。今回のご縁ありが
とつございました」。

ペロ回し体操は舌の筋肉だけで
なく、口の中、顔、のど、首、あご、
頭にあるおよそ70種類もの弱っ
た筋肉のリハビリを同時に行っ
ていくことができます。



あいうべ体操ペロ回し体操（左
の写真）、口開け運動などを実演
しながらの講演は、「分かりやす
い」「楽しかった」と好評でした。



真生会なつめ鍼灸院

〒939-0243

富山県射水市下若89-10 真生会富山院内

直通 070-2641-7468
電話

| 施術時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|-------------|---|---|---|---|---|---|---|
| 9:00-12:00 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | 休 |
| 13:00-17:30 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 休 | 休 |
| 17:30-18:30 | ○ | - | - | - | ○ | - | - |

休診日：土・日・祝日 △月1回土曜日 AMのみ

● 施術は予約制です。
お電話またはインターネットでご予約ください



ホームページ



ネット予約

令和6年能登半島地震
JMATの活動

被災地で知らされたこと

1月31日から2月3日までの4日
間、当院から5名のスタッフが、医師
会の要請を受け、能登半島の被災地へ
派遣されました。JMATとは、日本
医師会災害医療チームのことです。
参加メンバーから活動報告が届きま
した。



出発前、当院のJMAT派遣メンバーと、激励に来てくださっ
た射水市医師会長の野澤寛先生（左から2番目）。

1日目

砺波医師会チームから申し送りを受けま
した。現地では統括支部である穴水総合病
院の指示で動きます。派遣先での情報共有
や、訪問時の注意点を聞きました。

2日目

氷見市から穴水町へ出発。JMAT穴水
支部でミーティングの後、珠洲市内のクリ
ニック2施設を訪問しました。その道中が
本当にひどかったです。道が「でこぼこ」
どころではなく、「亀裂でバキバキ」だっ
たのです。その亀裂にタイヤが挟まれない
ように運転するのが大変でした。道路の半
分が崩落している所をそろりそろりと通り
抜けて行く、悪路中の悪路です。電柱も倒
れていました。訪問したクリニックは建物
が被災して医療器材が破損。断水も続き、
通常診療ができない状態でした。スタッフ



現地の風景（車窓より）



富山県 JMAT と鹿児島日赤 DMAT の
合同チーム

も被災して人員不足の中、懸命に患者さん
に対応していました。

3日目

老人福祉施設を2か所訪問しました。形
成外科の梅原医師が褥瘡^{じよくそう}の診察を行いま
した。感染対策への対応を考える必要があり
ました。

4日目

老人福祉施設を1か所訪問。こちらでは
鹿児島島のDMATチームと合同で対応にあ
たりました。被災地の方に笑顔を届けるこ
とができたと思います。現地で出会ったス
タッフとの交流も生まれ、別れを惜しみつ
つ帰路へ着きました。



崖崩れや瓦礫^{がれき}の山を乗り
越えた先に、クリニックや
介護施設がありました。

現地の医療者達は「復興
は無理かもしれない」とい
う絶望の淵に立たされています。私達は
それらの方々に寄り添い、微力ながらも
復興のお手伝いを続けていければと思っ
ています。

（形成外科 梅原 康次^{うめはら こうじ}）

地域の災害対応を考える

令和6年能登半島地震を経験し、地震の恐怖にさらされた年始。当院では昨年11月に院内で2回目の大規模災害訓練を実施したばかりでした。訓練には富山福祉短期大学の学生さんにも参加していただき、訓練後に大規模災害への備えと地域における災害対応を関係者で話し合いました。

【司会・松田】

年始に能登半島地震があったように、地震や災害はいつ起こるかわかりません。地域の災害対応について、横山先生はどのように考えますか。

【横山医師】

今まで当院で行った大規模災害訓練は地震発生直後に院内でどう対応するかという訓

練でした。地域における災害対応となると、長期間、病院の機能が麻痺して患者が通院できない場合の対応能力が求められることを改めて知らされました。

【司会・松田】

富山福祉短期大学の看護学科では災害対応の「インシデントコマンドシステム」とBLS（一次救命処置）の国際ライセンスを取得されたとお聞きしました。

【山元先生】

準備をしておくことがとても大切だということは誰でも分かるんですが、学生自身、災害が起こったときに「自分が役に立たなければいけない」と思ってもらったため、

「インシデントコマンドシステム」という何が起こったときに組織の中で動けるように組織訓練をすることが一つのライセンスになっており、取得しています。もう一つ、技術を習得しておかなければいけない。私は以前、東京都看護協会におり、東京オリンピックではすべてのボランティアがBLSを習得していなければならず、訓練していました。小さな積み重ねですが、AED（心停止の人を救命する医療機器）を持って走るその勇気というのは、訓練していないとなかなか出ないんですよ。2年生全員がBLSの国際ライセンスの初級を取得しました。

【中田先生】

昨年夏頃に学生が木の子ハウス（真生会富山病院構内の保育施設）へボランティアに伺った関係で、今回の訓練のお話があり、時間割の調整や、学生への説明などを行い実現につなげました。看護学科の1年生が23名と、看護専攻科の5名が参加しました。学生はテレビでしか見たことがないような現場に初めて入り、傷病者役をしながらも、看護師の確な対応や連携を見せただけで、冷静に判断する

【司会・松田】

昨年の大規模災害訓練は初めて富山福祉短期大学の皆さんにもご参加いただきました。実現するまでの経緯など、中田先生から願います。

の動きを中心に見てもらいました。スタッフだけで訓練するのと、外部の方にご協力いただくのでは、こちらの心の持ちようも違い、また機会があったら行いたいです。今回の訓練は傷病者が多数来院された場合の対応が中心でした。能登半島地震の際は最初に患者さんがどつと押し寄せるところではなく、津波の避難者もありました。そちらにどう対応していくかも、組織横断的に考える必要性があると思います。

【司会・松田】

訓練に参加された高場さん、どのような感想をお持ちでしょうか。

【高場さん】

看護管理の授業の一環というところでシャドウイング（影のように後について同行する）で災害訓練を全体的に客観視できました。職場でも訓練がありますが、自分が実際に動いていると視野も狭く自分の役割に一生懸命で、「このように全体が動いているんだ」と知ることができました。



【前列：左から】

山元 恵子先生
(富山福祉短期大学看護学科 学科長)

横山 敏啓
(真生会富山病院 内科医師)

松田 雅樹
(真生会富山病院 管理部 部長)

【後列：左から】

高場 千尋さん
(富山福祉短期大学 看護学科 看護学専攻科)

中田 智子先生
(富山福祉短期大学看護学科 講師)

南 英樹
(真生会富山病院 災害支援ナース)

ことも大事であると感じ取っていました。自分たちが看護師になったとき、患者さんに不安を与えないように対応することが大切だということまで考えられたので、よかったです。思っております。

【司会・松田】

南看護師、いかがですか。

【南看護師】

これまで当院で行った大規模災害訓練は職員だけで行っていました。今回は富山福祉短期大学の学生さんと、調剤薬局とも合同で行うことができました。打ち合わせは大学の教室で行いました。1年生と専攻科の学生さんでは担ってほしい役割や目的が異なり、1年生には傷病者に専念してもらう。専攻科の学生さんには看護管理の授業の一環として実際にトリアージブース、救急外来、透析室、対策本部などに分かれて、看護師



大規模災害訓練の最優先治療車（赤タグ）

今回の記事は、対談の内容を要約して作成しております。全編は動画にて真生会 We チャンネルで配信していますのでぜひご覧ください。



診療案内

診療科

内科、外科、小児科、整形外科、耳鼻咽喉科、皮膚科、形成外科、眼科、麻酔科、心療内科、精神科、神経内科、放射線科、泌尿器科、消化器内科、呼吸器内科、リハビリテーション科、腎臓内科、血液内科、循環器内科、糖尿病・代謝内科、緩和ケア内科、真生会デンタルクリニック（歯科）

受付・診療時間 ※令和6年3月31日時点

【午前外来】平日・土曜日

受付 8:00 ~ 11:30

診察 8:50 ~（※整形外科のみ 9:00 ~）

7:45 から整理券を配布します。

正面玄関は 7:45 に開きます。

【昼外来】眼科（アイセンター）のみ

※月、水、金曜日のみ

受付 13:30 ~ 16:00

診察 14:00 ~

【夕方外来】月、水、金曜日のみ

※眼科（アイセンター）の夕方外来は、金曜日のみです。

受付 16:00 ~ 18:30

診察 16:30 ~（※整形外科のみ 17:00 ~）

15:40 から整理券を配布します。

令和6年8月から、水曜夕方外来は昼外来へ移行します。昼外来を行わない診療科もありますので、ホームページにて最新の情報をご確認ください。

2つ以上の科を受診される際は、午前外来は 11:00 まで、夕方外来は 18:00 までに受付をお済ませください。

【休診日】土曜日午後、日曜日、祝日

休診時間帯は、当番医師が待機しております。

※診療日は科によって異なり、診療時間に変更する場合がございます。診察医の希望のある方は、事前にお確かめください。



最新の診療時間は
← ホームページに
掲載しております。

グリーンハット

私の推し

本館1階にある売店・レストラン「グリーンハット」の商品の中から真生会スタッフが”私の推し”を紹介するコーナーです。初回は、企画課・総務課・経理課で課長を務める中神勇輝さんの推しです。

一推しコメント

私の推しは、ミニチョコクロワッサンです。

1袋5個入りで税込240円（令和6年3月時点）。クロワッサンの中にカカオ44%の棒チョコが入っています。パンの食感とチョコの甘さの組み合わせが最高です。程良いサイズ感で、パク

パク食べてしまいます。子どもにも大人気で、家に置いておくとすぐなくなります。夏季はチョコレートが溶けてしまいますので、販売していません。食べるなら「今」です。ぜひご賞味ください。ちなみに、ロールパンやつがあんパンもお気に入り、オススメです。



編集後記

4,5ページに掲載した「地域の災害対応を考える対談企画」は昨年末に撮影の日程調整を済ませており、そのときは年明けに地震が起こるとは、誰も想像していませんでした。昨年11月の大規模災害訓練、そして年始の能登半島地震を経験したことで、学校、病院にどのような影響が起きるのか、具体的な意見が交わされました。それぞれが今できることを考え、備えていきたいと思います。

和顔愛語（わけんあいご）とは

和やかな笑顔と優しい言葉で人と接することです。患者さんに対して、常に優しい笑顔と言葉で接し、まず精神面からリラックスしていただくことを、スタッフ全員が願っています。



真生会公式 YouTube「真生会 We チャンネル」

〒939-0243 富山県射水市下若 89-10

TEL 0766-52-2156 / FAX 0766-52-2197

URL <https://www.shinseikai.jp/>

令和6年4月 第37号発行

発行・編集/医療法人真生会



真生会公式Instagram



真生会公式フェイスブック



真生会公式 X (旧ツイッター)